

災害時は

避難者への
生命維持
情報提供
ツールとして



通常時は

利用者への
イベント
情報提供
ツールとして



お知らせ情報

●食料支援

炊き出し9時から
パン配布9時から開始
水配布10時から

●交通情報

道路封鎖
バス・電車全面運休

●生活情報

入浴14時から開始
生活必需品順次配布

●今月のイベント情報

12日 市民文化祭
15日 フリーマーケット
21日 健康はなまる講座
30日 わくわくウォーキング

●本日の習い事

9:00 料理教室
11:00 ヨガ教室
14:00 人権セミナー

●ニュース・天気予報

デジタルサイネージ + Wi-Fi + 広告収入

「防災サイネージ」 3つのメリット

①通信手段の確保

災害時、一般の回線は通信輻輳の発生により通信不可になります。
Wi-Fiを利用することで多くの避難者が必要な情報を入手可能です。

②タイムリーに配信

避難する際にスマートフォンを置いてきた避難者でもディスプレイを見ることで情報の収集が可能。二次災害を防げます。

③平常時にも使用可能

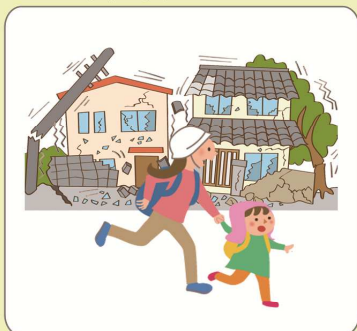
平常時は地域住民にとって役立つ情報を提供し、住民の交流と地域の活性化に努めます。
また、企業の広告を流し、広告収入を得ることも可能です。



防災サイネージのイメージ

震災時

● 震災直後



● 震災後(当日～翌日)

通信手段の確保



携帯の回線が通信できなくなっても、フレッツ光が繋がっていればWi-Fiで各種情報を確認できます



アクセス制限がないため
通信可能



アクセスが集中するため
通信不可

平常時

● 平常時

情報提供ツールとして活用



住民にとって役に立つ情報

地域住民への情報発信
地域のイベント情報
ニュース・天気予報・CM

● 震災後(翌日以降)

様々な情報をタイムリーに配信

スマートフォンがない避難者でもディスプレイを見ることで情報の収集が可能



9時からバン配布(配給情報)
道路通行不可(災害最新情報)
入浴時間9時～(生活情報)



システムに必要なもの

インターネット回線

通信手段の確保

サイネージシステム

サイネージを映し出す
モニタ

コンテンツ作成

災害時、平常時に流す
コンテンツ

非常電源

災害時の停電対応



構築のステップ

企画提案から設置後のアフターケアまで、
お客様に最適なサイネージソリューションをワンストップでご提供します!!

営業

自治体様へ提案

設計

設置場所
環境の把握

見積

導入設備と
サービスの検討

施工

工事

保守

メンテナンス



安全上のご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本システムを安全にご利用いただくためには点検が必要です。保守サービスのご利用をおすすめします。

●本チラシ中の会社名、商品名は各社の商標及び登録商標です。●本チラシ中の画像は一部イメージであり、また、実際の商品と色、形が異なる場合がございます。●本チラシの記載内容は2016年11月現在のものです。
●商品は改良のため予告なく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。●本チラシに掲載の写真・デザイン・記事の転載・複製を禁じます。